

2020形質転換植物デザイン研究拠点 共同利用・共同研究課題一覧(全33件)

	代表研究者	代表研究者所属	研究課題名	課題番号
1	若林 智美	奈良女子大学 理学系女性教育開発共同機構	ミヤコグサの開花時期を通じた地域適応機構の解明	20基礎A-1
2	北島 佐紀人	京都工芸繊維大学	植物の乳液に含まれる機能道タンパク質の生体防御機能と育種への利用に関する基礎研究	20基礎A-2
3	長部 謙二	大阪大学 産業科学研究所	自発光植物イメージングによる開花関連因子発現の可視化	20基礎A-3
4	藤本 龍	神戸大学大学院 農学研究科	<i>Brassica rapa</i> の春化制御機構の解明を目指して	20基礎A-4
5	竹田 恵美	大阪府立大学大学院 理学系研究科	機能性カロテノイド高生産を可能とする生合成酵素遺伝子機能の検証	20基礎A-5
6	瀬戸 蘭美	奈良女子大学研究院 自然科学系環境科学領域	物質とエネルギー輸送過程に基づくマメ科植物-根粒菌共生系制御モデルの構築と解析	20基礎A-6
7	井上 晋一郎	名古屋大学大学院 理学研究科	マメ科植物における青色光に依存した葉の光定位運動の分子機構の解明	20基礎A-7
8	野元 美佳	名古屋大学 遺伝子実験施設	サリチル酸シグナルの主要制御因子であるNPR1が標的とする新規転写因子の探索	20基礎A-8
9	野崎 翔平	東京大学大学院 農学生命科学研究科	生化学・構造生物学から解き明かす根粒共生を制御する鍵転写因子群の遺伝子発現制御メカニズム	20基礎A-9
10	川勝 泰二	農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門	ミヤコグサ根粒を用いた有用物質生産プラットフォーム開発に向けた基盤研究	20基礎A-10
11	久保 健一	東京大学 農学生命科学研究科	植物の生殖関連形質の制御に関わる遺伝子の機能解析	20基礎A-11
12	橋口 晶子	筑波大学 医学医療系	多階層オミクス解析を通じたサボテンの環境ストレス耐性の理解	20実験A-12
13	梅原 三貴久	東洋大学 生命科学部応用生物科学科	ストリゴラクトン受容体欠損変異体の探索とその機能解析	20実験A-13
14	早間 良輔	国際基督教大学 自然科学デパートメント	アンチフロリゲンによるトマトの花成・結実期をコントロールする遺伝的機構の解明	20実験A-14
15	小林 括平	愛媛大学大学院 農学研究科	高温耐性をもつ接ぎ木トマトの特性解析	20実験B-15
16	藤原 和樹	農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター	マイクロトム変異体を用いたカンキツグリーンング病菌の感染メカニズムの解明	20実験A-16

17	瀬戸 義哉	明治大学 農学部	トマトを利用した「非典型的」ストリゴラクトンの機能解析	20実験A-17
18	前田 恵	岡山大学大学院 環境生命科学研究所	CRISPR-Cas9による糖鎖遊離酵素遺伝子欠損トマトの構築	20実験A-18
19	辻 寛之	横浜市立大学 木原生物学研究所	フロリゲンの製剤化による花成制御技術の開発	20形技A-19
20	加藤 幸成	東北大学 未来科学技術共同研究センター	植物におけるタンパク質大量発現「つくばシステム」を用いたタグ抗体生産技術の確立	20形技A-20
21	野村 崇人	宇都宮大学 バイオサイエンス教育研究センター	つくばシステムを用いた植物ホルモン生合成経路の解析	20形技A-21
22	尹 永根	量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所	トマトにおけるシンク-ソース間転流制御解明のための形質転換交配システムの作出と形質解析	20形技A-22
23	佐々木 伸大	東洋大学 食環境科学部食環境科学科	ベタレイン生合成経路導入による新規花色アサガオの分子育種	20形技A-23
24	佐藤 長緒	北海道大学大学院 理学研究院	栄養シグナルによるトマト果実形成とソース-シンク機能制御機構の解明	20形技A-24
25	アダムス 英里	株式会社ガルデリア	微細藻類 <i>Galdieria sulphuraria</i> の形質転換技術開発および有用遺伝子の探索	20形技B-25
26	門田 康弘	理化学研究所 環境資源科学研究センター	植物によるアグロバクテリウム認識システムを解明する	20形技A-26
27	本橋 令子	静岡大学 大学院農学領域	遺伝子組換えによるジャトロファの種子大型化	20形質A-27
28	出村 拓	奈良先端科学技術大学院大学	遺伝子組換えポプラの隔離ほ場試験	20形質A-28
29	中野 雄司	京都大学大学院 生命科学研究科	ブラシドステロイド情報伝達遺伝子形質転換サトウキビのベトナム網室及び圃場における試験栽培	20形質D-29
30	坂本 悠	長崎県農林技術開発センター	バレイショ近縁種からの環境ストレス耐性形質導入	20形質A-30
31	児嶋 長次郎	横浜国立大学大学院 工学研究院	成長相転換制御化合物によるジャガイモ収量増大への試み	20形質A-31
32	田岡 健一郎	横浜市立大学 木原生物学研究所	フロリゲンによるジャガイモ塊茎形成制御の分子機構の解析	20形質A-32
33	房 相佑	宇都宮大学 農学部	遺伝子組換えナタネの遺伝子拡散リスク評価に用いるマーカープラントの作出	20リスクA-33